

『小児期発症潰瘍性大腸炎患者の臨床的特徴』 に関するご協力のお願い

研究の目的と意義	小児期発症潰瘍性大腸炎患者に関して、臨床的特徴を評価することを行うことを目的とした研究です。
研究の方法	担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、検査の値、その後の経過についての記録を集計させていただきます。
対象者	西暦2007年4月1日から2026年3月1日の間に、当院で小児期発症潰瘍性大腸炎と診断された患者さん
利用する試料/情報	患者背景、(性別、診断時年齢、症状、身長、体重)、基礎疾患の有無、家族歴の有無、診断時血液検査所見、内視鏡重症度、臨床的重症度PUCAI、病理組織的重症度Matts
利用する試料/情報の取得方法	診療録より取得する
利用する試料/情報の管理責任者・住所	済生会横浜市東部病院 院長 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1
研究組織	当院単独研究
試料/情報の院外提供	該当なし
結果公表	日本小児栄養消化器肝臓学会、日本小児肝臓研究会、日本肝臓学会などで発表予定
試料・情報の利用又は提供開始日	院長による研究実施許可日
研究参加拒否・同意撤回	この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。 その場合は、2028年3月31日までに、当院小児肝臓消化器科担当医 梅津守一郎にお申し出ください。
当院研究責任者	済生会横浜市東部病院 小児肝臓消化器科 / 部長 / 梅津 守一郎
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 小児肝臓消化器科 / 梅津 守一郎